令和６年度　事業報告書

（令和６年４月１日～令和７年３月31日）

特定非営利活動法人白ゆり会

１．活動の成果

令和 ６ 年度は、就労前準備訓練、社会体験プログラム、余暇支援プログラム等で就労継続支援の周辺課題に取り組み、様々なニーズに対応しました。

また、ICT を活用した研修にも可能な限り参加し、研鑽に励みました。

２．特定非営利活動にかかる事業

障害福祉サービス

◆ワークステップかりん（就労継続支援 B 型事業）

ワークステップかりんでは、安心して施設利用が継続できるように努めました。個別支援計画に基づいてひとりひとりの利用者のニーズに対応できるように努めました。また、ケース会議を定期開催し、より一層共通認識をもって支援にあたることを目指しました。

延利用者数は、5,838 名でした。

（１）　作業支援

- 作業支援の充実を図るため、ボランティアに参加していただきました。（延 90 時間）
- いきいきふれ愛まつりでのバザーに参加しました。また、２か所に販売を委託し、売上向上を目指しました。
- 工賃水準の維持と向上の為、内職の請負先を７社から８社に増やしました。
- へそ公園清掃作業、市役所周辺植栽管理などの施設外での作業を請け負い、工賃向上に努めました。

（２）日中活動支援

- 健康・運動プログラムの他、施設内外でのさまざまな日中活動を提供しました。（年間 34 回、延 359 名）
- 卓球・グランドゴルフ・ソフトバレー・ソフトボール・バドミントンなど運動プログラムを提供し、作業の息抜きや、健康づくりの機会としました。
- 買い物体験や編み物、リースづくりなどのチャレンジプログラムを実施し、生活力向上に重点を置いた支援に取り組みました。

（３）就労支援 ・・・ 就労支援事業

- ジョブコーチを配置し、法人内のみならず地域の障害当事者にもより幅広く支援を行いました。
- 北播磨障がい福祉ネットワークの就労支援部会や、西脇市就労系事業所連絡会、丹波圏域就労連絡会議といった就労支援に係る会議に積極的に参加しました。（年間合計 13 回）
- 北播磨障害者就業・生活支援センターと連携し、合同での研修会を実施し、就労前準備訓練の内容を充実させました。（年 2 回）
- 北播磨障害者就業・生活支援センターと連携し、就労希望者に面談を実施しました。（年 8 回、対象利用者 3 名）
- 白ゆり会の元の利用者のみならず、支援学校の卒業生やすでに働いている当事者にもジョブコーチ支援を行いました。（年間 66 回）
- ジョブコーチ支援の終了している元利用者の相談対応をしました。（8 回）
- 令和 6 年 12 月をもって、ジョブコーチ支援を終了するため、関係機関に引継ぎを行いました。

地域生活支援事業

◆地域活動支援センターなかよし工房

精神障害のある方々を中心に生活リズムを整えること、共同作業を通じて仲間づくりをすること、創作活動等を通じて、地域社会に踏み出す足掛かりの場として地域で生活していくための力を身につけていくことを柱としました。

延利用者数は 928 名でした。

- 毎日安心して施設利用が継続できるように一人一人に合った、達成感を感じることのできるプログラムを提供しました。
- ふれあい喫茶の利用については施設内の関係者のみの利用とし、継続実施しました。
- 希望される利用者には障害福祉サービスの利用についての情報提供を行い、1 名の方が他の障害福祉サービスの利用につながりました。また、なかよし工房と障害福祉サービスを併用されることで、就労訓練の息抜きの場として利用されたケースもありました。

◆西脇市障害者基幹相談支援センターうぃーぶねっと

- 西脇市障害者基幹相談支援センター運営業務を受託し、関係機関と連携しながら、総合的・専門的な相談支援や西脇市の相談支援体制の充実や地域のネットワークづくりに取り組みました。
- 相談支援延件数は、西脇市：5,484 件でした。
- 西脇市から障害支援区分認定調査業務を受託し、26 件の調査をしました。
- 特定相談支援事業所・障害児相談支援事業所として、サービス等利用計画を 108 件の作成（西脇市： 106 件、加東市：1 件、加西市：1）とモニタリング 298 件（西脇市： 295 件、加東市：1 件、多可町：1 件、加西市：1 件）を実施しました。

精神保健福祉等の啓発事業

◆「イエローレシートキャンペーン」への参加

- 毎月 11 日にイオン社店で、イエローレシートを集めるための呼びかけに参加して、多くの温かいご厚意をいただきました。また、マックスバリュ寺内店にはレシートの投函ボックスを設置していただきました。

- 寄付金額は、イオン社店： 11,700 円、マックスバリュ寺内店： 11,500 円でした。

◆ 広報誌の発行、ホームページからの情報発信

- 白ゆり会通信や月間予定表を毎月１回発行して、近隣にポスティングするとともに関係機関に送付しました。

また、ホームページの更新やブログでの活動報告によって、幅広く活動内容を伝えることに努めました。

インターネットでの情報発信をより効果的に行うため、近隣の事業所とのリンクやお便り、パンフレットなどで啓発を充実させて、多くの方の目に留まるよう努めました。

◆ 令和６年度も「白ゆり会まつり」を開催しました。

◆ 西脇高等学校 福祉学習会、多可高等学校 障害福祉機関出張講座に講師を派遣して「精神障害について」と題した講義を行い、地域の精神保健福祉の啓発活動に努めました。

法人理事会

前年度に引き続き助言・指導を行い、ともにサービス向上を目指しました。職員に対して、様々な機会を利用してスキルアップを目指すよう支援した結果、今年度も職員が意欲的に多くの研修会、講演会に参加して研鑽に励みました。

職員会

研修会等に参加してスキルアップを目指しました。職員会議は月に１度実施し、職員各々が重要事項を共通認識して事業全体を見る機会を持ちました。

３．事業実施体制

（１） 会議に関する事項

① 通常総会（1 回開催）

令和６年５月 31 日 出席者： 27 名（うち委任状 ７名）

② 理事会（３回開催）

令和６年５月 21 日

令和５年度決算・事業報告、令和６年度予算・事業計画、総会打合せ、工賃変動積立金、

令和６年５月 31 日

役員報酬他

令和６年９月 24 日

給与規定の改正、就労選択支援事業

令和７年３月 27 日

事業の報告と相談、育児・介護休業等に関する規則の改正、給与規程の改正、24 時間連絡体制と複数の相談支援事業所による一体的管理運営、設備整備等積立金

③ 職員会議・研修（12 回）

令和６年４月26日

【職員会議】予定確認、総会打合せ、バス旅行、播磨看護学校の看護実習について

令和６年５月31日

【職員会議】予定確認、総会打合せ、定額減税について

令和６年６月28日

【職員会議】予定確認、就労選択支援、地域生活支援拠点、自動車保険、引継ぎ事項の確認

令和６年７月26日

【職員会議】予定確認、バス旅行経過報告、施設内研修の打ち合わせ、オンライン研修

令和６年８月30日

【職員会議】予定確認、いきいきふれ愛まつり委員会参加報告、バス旅行打合せ

【施設内研修】「精神障害について」講師：安好紅美

令和６年９月26日

【職員会議】予定確認、郵便料金値上げに伴う対応、研修の予定確認、事故・ヒヤリハットについて、BCP 見直しと備蓄品の確認・購入計画

【施設内研修】「障害者虐待対応力向上研修」講師：宮島利定

【委員会】感染症対策委員会：感染症及び食中毒の予防及び蔓延のための指針について

令和６年10月25日

【職員会議】予定確認、白ゆり会まつり・いきいきふれ愛まつり、研修の予定確認、備蓄品の購入計画、年末調整のお知らせ

令和６年11月29日

【職員会議】予定確認、白ゆり会まつり打合せ・新年会確認

令和６年12月27日

【職員会議】予定確認、障害者差別解消法啓発事業、あんしんハートネット事業、新年会打合せ、サイバー防犯について

令和７年１月31日

【職員会議】予定確認、ワークステップかりん運営規程の変更について、ハウスの修繕、うぃーぶねっとの24時間連絡体制について、就労選択支援事業につて、来年度の旅行計画について

令和７年２月28日

【職員会議】予定確認、社会保険料の改定、改正育児・介護休業法、R6 年度平均工賃月額の見通し、来年度の心理プログラム・心理相談

令和７年３月28日

【職員会議】予定確認、理事会報告、定時総会の日程、来年度の報酬算定について

（２）事務局体制

事務局長　森秀樹

会計担当　古跡未佳

（３）会員

令和７年３月31日現在

正会員 26 名
賛助会員　個人　　99 名
　　団体　　6 団体

（4）ボランティア
　作業ボランティア　　延 90 時間